

学習計画（11時間扱い）

| 次 | 時 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準と評価方法 |
|---|------|---|--|---|
| 1 | 1・2 | <p>【モデル教材を読み、学習の流れをつかむ】</p> <p>1 単元を通しての課題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>奥野っ子タイムに調べたことを文集にまとめて、家の人に知らせよう。</p> <p>2 誰に何を伝えるか、そのためにはどのように書けばよいかを話し合う。</p> <p>3 モデル教材を読み、文章構成をとらえる。</p> | <p>○総合的な学習の時間に調べたことをまとめ、文集にして保護者に知らせることを伝え、話し合うことで、目的意識、相手意識を明確にもたせる。</p> <p>○はじめ・中・まとめの3つのまとまりで書き、さらに中の部分に2つから3つの事柄を書くことを伝える。</p> <p>○モデル教材（段落相互の関係ができていない文章、段落になっていない文章、簡条書きになっている文章）を3種類提示する。それぞれを読むことで文章構成をとらえさせる。</p> | <p>㊦目的や相手を意識して、目的や相手に合った書き方を考えている。（ワークシート）</p> <p>㊦モデル教材から意味のひとまとまりとしての段落が、さらに文章全体の意味を組み立てているという役割を理解している。（話し合いの様子）</p> |
| 2 | 3 | <p>【ことばマップを作り、知らせたいことを決める】</p> <p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>調べたことの中から、地域の人たちに知らせたいことを決めよう。</p> <p>2 調べたことを付せん紙に書き、ことばマップに張る。</p> <p>3 ことばマップから、知らせたいことを中心を考え、ワークシートに書く。</p> <p>4 小集団で、ことばマップが知らせたいことを中心になるような事柄を選んでいくか相互評価する。</p> <p>5 調べ直すことや新たに調べることは何か考える。</p> | <p>○知らせたいことは何かを「ことばマップ」を使って明らかにさせる</p> <p>○ことばマップを小集団で相互評価させることで、書く必要のある事柄をはっきりさせる</p> <p>○知らせたいことを中心を明確にしておくことで次時の構成の観点を明らかにさせる。</p> <p>○調べ直したり、新たに調べたりする活動は総合的な学習の時間に行う。</p> <p>○総合で同じことについて調べた仲間同士で小集団を構成し、分からないことを補い合えるようにする。</p> | <p>㊦集めた情報や調べた結果について、家の人に知らせるといった目的に照らして必要ある事柄かどうか考えている。（行動観察、ことばマップ）</p> <p>㊦互いの考えの共通点や相違点を考えながら、ことばマップについて話し合っている。（行動観察）</p> |
| 3 | 4 | <p>【キーワード表を作る】</p> <p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>文章のおおまかな組み立てを考えよう。</p> <p>3 知らせたいことが明確になるように、ことばマップから付せん紙に書いたキーワードを文章構成表のキーワードの部分に仲間同士を集めて張る。</p> <p>4 小集団で、キーワード表が知らせたいことを中心になるような並べ方になっているか相互評価する。</p> | <p>○前時に考えた「知らせたいこと」が明確になるように、文章構成表のキーワードの部分にことばマップの付せん紙に書いた言葉を張り替えていくことを知らせる。</p> <p>○キーワードを文章構成表に張ることで、文章のおおまかな組み立てを理解させる。</p> <p>○前時に作ったことばマップの付せん紙のキーワードが「はじめ」と「まとめ」の部分のキーワードがない場合は、新たに書いて張るようにさせる。</p> <p>○前時とは異なる小集団で相互評価することで、調べたことを知らない人にも伝わる構成になっているか確かめさせる。</p> | <p>㊦「知らせたいこと」が明確になるように構成を工夫し、それぞれの段落に書く事柄を考えている。（キーワード表）</p> <p>㊦友だちのキーワード表の中に書かれていることが、「知らせたいこと」を伝えるのにふさわしいかどうか、考えている。（行動観察、相互評価カード）</p> |
| 4 | 5・6 | <p>【構成メモ・文章構成表づくり】</p> <p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>調べたことをもとに、構成メモを書き、文章構成表を作ろう。</p> <p>2 知らせたいことが伝わるように書くためには、それぞれの段落に何を書いたらよいか考え、文章の形で構成メモを書き、文章構成表の段落の中に張り付ける。</p> <p>3 文と文、段落と段落とを結びつける接続語を考える。</p> <p>4 構成メモに書いてある事柄は同じ仲間どうしの事柄かどうか自己評価する。</p> | <p>○これまでに総合的な学習の時間に調べたことの中から、キーワードに沿って一つ一つの段落に入れる事柄を構成メモに書き込む事を知らせる。付せん型の構成メモに1文ずつ書き、順序を考え、張り付けさせる。</p> <p>○知らせたいことが明確に伝わる構成になっているかどうか考えて並べるさせる。</p> <p>○並べ替えや、付け加え、削除などをしてよいことを伝える。</p> <p>○文と文、段落と段落との関係をはっきりさせ、それがわかるような接続語を書き込めるようにする。</p> <p>○指示語や接続語の一覧表をサポートカードとして作っておき、提示する。</p> | <p>㊦構成メモの事柄の順序や軽重を考え、自分の考えが明確になるように並べている。（行動観察、文章構成表）</p> <p>㊦事柄と事柄とのつながりを考えながら指示語や接続語を適切に使っている。（文章構成表）</p> |
| 7 | 本時 | <p>【相互評価によって文章構成表をよりよくする】</p> <p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>自分が知らせたいことが伝わる文章構成表になっているかどうか確かめよう。</p> <p>2 小集団で、文章構成表が知らせたいことが明確になっているか話し合う。</p> <p>3 話し合いをもとにメモを削除修正する。</p> <p>4 相互評価しよさを認め合う。</p> | <p>○知らせたいことを明確にすることに適した構成になっているか、小集団で話し合い、文章構成表の推敲を行う。</p> <p>○文と文とをつなぐときに参考になる文体を確認しておく。（理由や事例を挙げるときの表現）</p> <p>○並べ方や接続語だけでなく漢字や送りがない間違いについても推敲できるようにさせる。</p> | <p>㊦友だちの文章構成表を読み、知らせたいことが伝わるかを考え、よさやもっとよくするための工夫を話し合っている。（行動観察、相互評価カード）</p> <p>㊦知らせたいことが明確に伝わる構成になっているか見直している。（行動観察、文章構成表）</p> <p>㊦文と文との意味のつながりを考えながら、指示語や接続語を使っている。（文章構成表）</p> |
| 8 | | <p>【文章構成表を再度見直す】</p> <p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>中の部分の順序をもう一度見直そう。</p> <p>2 見直しの観点ごとに、何度かに分けて見直しを行う。</p> <p>3 はじめの部分の書き方を確認する。</p> <p>4 はじめとまとめに合った順序になるように、中の部分を張り替える。</p> | <p>○前時の相互評価で見落とししていた誤字や、表記のまちがいを見付けられるように、例を挙げながら推敲を行う。</p> <p>○国語辞典を活用し、正しい言葉かどうか調べながら推敲を進めさせる。</p> <p>○はじめの部分の書き方については、読んでもらう文章としてふさわしい書き方について考えさせる。</p> <p>○書いた文章が、自分の考えが明確に伝わるような順序になっているかどうか考えさせる。</p> | <p>㊦当該学年の前の学年までに配当されている漢字を文の中で使っているかを、サポートカードで確かめている。（行動観察、文章構成表）</p> <p>㊦自分の考えが明確に伝わるような文脈になっているかどうか確かめている。（行動観察、文章構成表）</p> <p>㊦国語辞典を適切に使っている。（行動観察）</p> |
| 5 | 9・10 | <p>【記述】</p> <p>1 本時の課題をつかむ</p> <p>文章構成表をもとにして、文章を書こう。</p> <p>2 作文を書くときのきまりを確認する。</p> <p>3 作文を書く。</p> | <p>○原稿用紙の使い方、常体と敬体の区別等についても確認してから記述に入る。</p> | <p>㊦書こうとする事を中心を明確にしなが、段落と段落との続き方に注意して書いている。（作文用紙）</p> <p>㊦常体と敬体を区別しながら書いている。（作文用紙）</p> <p>㊦段落の始めを改行して書いている。（作文用紙）</p> |
| | 11 | <p>【推敲・交流】</p> <p>1 本時の課題をつかむ</p> <p>書いた文章を見直そう。</p> <p>2 見直しのポイントを確認する。</p> <p>3 見直して文字の間違いなどを直す。</p> | <p>○自己評価カード、相互評価カードを使って自己評価、相互評価させ、知らせたいことが明確に伝わるような文になっているか確かめる。</p> | <p>㊦自分や友だちの文章のよい所を見付けたり、間違いなどを正したり、よさに気付いたりしている。（行動観察、自己評価カード、相互評価カード）</p> |

第3学年1組 国語科学習指導案

指導者 教諭 浅野 洋子

本時の学習

(1) 目標

○ 自分の考えが明確になるような文章構成になっているかどうかを確かめ、推敲することができる。

(2) 準備・資料

文章構成表、構成メモ、サポートカード、チェックカード、振り返りカード、モデル教材

(3) 学習の流れ

※(評価) ◇(個に応じた支援)

| 学 習 活 動・内 容 | 教 師 の 支 援 及 び 評 価 |
|--|---|
| <p>1 本時の学習課題をつかむ</p> <p>(1) 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自分が伝えたいことが伝わる文章構成になっているかどうか確かめよう。</p> </div> <p>(2) 文章構成表をよりよくするための見直しの観点を話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字や送りがななど、文字は正しく書けているか。 ・文の終わりは、です、ますで書いてあるか。 ・同じ仲間同士の文を集めて段落を作っているか。 ・文と文、段落と段落をつなぐ言葉は正しく使っているか。 ・段落相互の関係はよいか。 ・時間や手順の順序はよいか。 </div> <p>2 小集団で前時に作った文章構成表を見せ合い、知らせたいことが明確になるような構成になっているかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章構成表に張った付せん型の構成メモを読み合う。 <p>3 話し合いをもとに、構成メモを並べ替えたり、付け加えや削除を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付せん型の構成メモを並べ替えたり、付け加えたりできるようにする。 ・構成メモに接続語や指示語を書き加えて、文と文、段落と段落の関係を明確にさせる。 ・並べる事柄の順序も考えさせる。 <p>4 小集団で相互評価を行い、でき上がった文章構成表のよい所を認め合う。</p> <p>5 振り返りカードを使い、自己評価を行い、次時の学習内容を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>文章構成表をもとにして、文章を書こう。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ・前時まで付せん型の構成メモを文章構成表に張り、文章構成表を完成させておく。 ・前時まで書いた文章構成表を推敲するための時間であることを確認する。 ・家の人や地域の人に読んでもらうということを確認し、相手意識、目的意識をもたせる。 ・自分の考えが明確に伝わる文章構成はどのようなものか、考えさせる。 ・前時までの学習を想起し、話し合いを行うことで、児童の側から見直しの観点を引き出せるようにする。 ・よく書いている児童の例を部分的に紹介し、いいところを取り入れるように助言する。 ・知らせたいことが明確になるような構成になっているかを小集団で話し合えるように助言する。その際、話し合っただけの見直しの観点で話し合えるようにする。 ・構成メモに指示語や接続語を書き加えることで、文と文、語と語の関係が明確になるような書き方ができるように助言する。 <p>◇サポートカードに指示語や接続語をまとめておき適宜渡すことで、個人の能力差に対応する。</p> <p>◇原稿用紙の使い方ができていない児童には、個別に助言し、正しく丁寧に書くことを心がけさせる。</p> <p>※話し合いをもとに、知らせたいことが明確になるような文章構成になっているか見直し、自分の考えが明確に伝わるための工夫をしている。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A：自分が知らせたいこと为中心が明確になるような文章構成になるように工夫すると共に話し合いでよいところや改善点を進んで指摘している。</p> <p>B：自分が知らせたいこと为中心がよくわかる文章構成になるように工夫している。</p> </div> <p>◇Aのさらなる発展を目指して 自分の知らせたいこと为中心がより明確になるような文章構成を意識して、自分の構成メモをを削除修正することで、段落相互の関係を考えて論理的に思考する態度を育てたい。</p> <p>◇Bへの実現を目指して 文章構成表を見直し、伝えたいことは何かを確認し、それが伝わるような文章構成になっているか確かめるよう助言する。必要があればモデル教材を参考にさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お互いの文章構成のよさを見付け、それを認め合い、チェックカードに書いて渡せるようにする。 ・振り返りカードに自分の活動についての自己評価をする。 ・次時は、本時で仕上げた文章構成表をもとにして文章を書く時間であることを告げる。 |

調べたことの中から、家の人たちに知らせたいこと
の中心をを決めよう。

- ① の中に、総合的な学習の時間に自分が調べていることを書きま
しょう。
- ② 今までに調べたことを黄色の付せん紙に短い言葉で書き出し、同じ
仲間どうしをはりましょう。
- ③ これから調べたいことは黄緑色の付せん紙に書き出し、同じように、
仲間どうしをはりましょう。

- ④ 調べ学習をして、気付いたことや思ったことの中でとくに家の人に
伝えたいことは何ですか。

- ⑤ 右に書いたことの中で、とくに知らせたいことは何ですか。

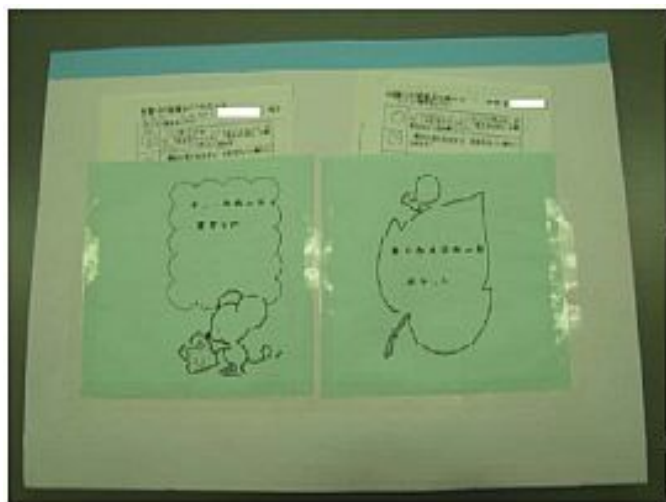
文章こう成表

ゆる自分
んたが
番めに
で知ら
ド書は
をいた
をはら
りらな
つけい
けいか
ま考
しえん
しようて
、じえ

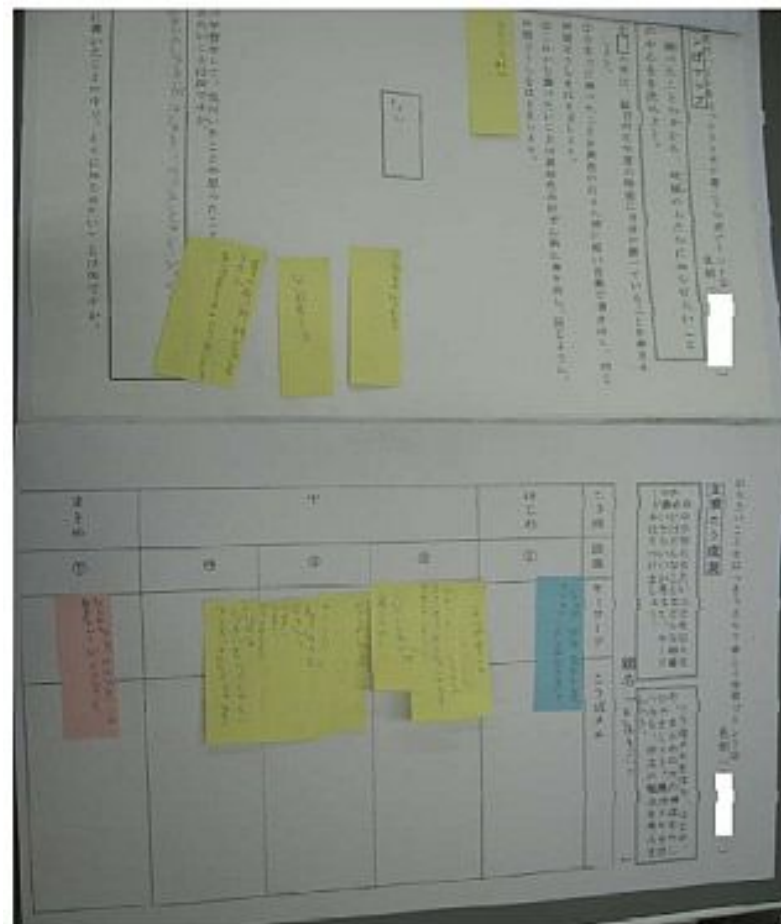
中、こう
をし、成
はか、ま
まっめ、
したま
しようら
、よの
作文、
のこ
題う
名成
をメモ
考モ

題名

| | | | | | |
|-----|---|---|---|-----|-------|
| まとめ | 中 | | | はじめ | こう成 |
| ○ | ○ | ③ | ② | ① | 段落 |
| | | | | | キーワード |
| | | | | | こう成メモ |



ツ
ト表見
を側開
付にき
け自に
ま己な
まし評
した。価よ
。カうに
ード張
・つ
相た
互画
評用
価紙
カを
ード
じを
た入
れ真
るで
ポす
ケ。



まにツ
すなプ写
。ると真
よ文の
う章よ
に構う
画成に
用表、
紙をこ
に見と
張開ば
りきマ

ことばマップチェックカード
) (さんへ 「より

◎○△で書きましよう

| | | | |
|--|--------------------------|----------------------|---|
| | | | |
| | 調べたことを短い言葉で付せん紙に書いていますか。 | 付せん紙を、仲間どうしにわけていますか。 | 調べ学習をして、気付いたことや思ったことの中で、とくに家の人につたえたいことが書けていますか。 |
| | | | 書く必要のある事がらを選ぶことができますか。 |

ひとこと感想(とくによいところ)

ことばマップふりかえりカード 名前

◎○△で書きましよう。

| | | | |
|--|-------------------------|-----------------------|--|
| | | | |
| | 調べたことを短い言葉で付せん紙に書けましたか。 | 付せん紙を、仲間どうしにわけられましたか。 | 調べ学習をして、気付いたことや思ったことの中で、とくに家の人につたえたいことが書けましたか。 |
| | | | 書く必要のある事がらを選ぶことができましたか。 |

自分でよくできた所(反省)

キーワードチェックカード

「さんへ」 「より

◎○△で書きまじょう。

| | | | |
|---|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| | | | |
| はじめ・中・まともに合わせてキーワードを文章こう成表のキーワードの部分にはることができていますか。 | 同じだんらしく書く事からは同じ仲間どうしの事がらになつていますか。 | 中の部分に書く事からはまとめの部分に書く事がらと合つていますか。 | 中の部分に書く事からは分かりやすい順じよになつていますか。 |

ひとこと感想 (とくによい所)

キーワードふり返りカード 名前

◎○△で書きまじょう。

| | | | |
|--|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|
| | | | |
| はじめ・中・まともに合わせてキーワードを文章こう成表のキーワードの部分にはることができましたか。 | 同じだんらしく書く事からは同じ仲間どうしの事がらになつていますか。 | 中の部分に書く事からはまとめの部分に書く事がらと合つていますか。 | 中の部分に書く事からは分かりやすい順じよで書けましたか。 |

自分でよくできた所 (反省)

文章こう成表チエツクカード

◎○○△で書きましよう。さんへ

「より

| | |
|--|---|
| | ◎○○△は○○です、○○が○○しました、など、「だれがどうした」、「何はなんだ」の關係が正しい文を書いていますか。 |
| | 漢字や送りがななど、文字は正しく書けていますか。 |
| | 文の終わりは、です、ますで書いてありますか。 |
| | 同じだんらしく書く事からは同じ仲間どうしになつていますか。 |
| | 文と文をつなぐ言葉や、だんらしくとだんらしくをつなぐ言葉は正しく使つてありますか。 |
| | 時間や手順などの順じよは正しく書いてありますか。 |

ひとこと感想 (とくによい所)

文章こう成表ふり返りカード 名前

◎○○△で書きましよう。

】

| | |
|--|---|
| | ◎○○△は○○です、○○が○○しました、など、「だれがどうした」、「何はなんだ」の關係が正しい文を書いていますか。 |
| | 漢字や送りがななど、文字は正しく書けていますか。 |
| | 文の終わりは、です、ますで書けましたか。 |
| | 同じだんらしく書く事からは同じ仲間どうしになつていますか。 |
| | 文と文をつなぐ言葉や、だんらしくとだんらしくをつなぐ言葉は正しく使つてありますか。 |
| | 時間や手順などの順じよは正しく書いてありますか。 |

自分でよくできたところ (反省)

作文エッセイカード

◎○○△で書きましよう。
「さんへ」 「より」

| | |
|--|---|
| | ◎○○は◎○○です、◎○○が◎○○しました、など、「だれがどうした」、「何はなんだ」の關係が正しい文を書いていますか。 |
| | 漢字や送りがななど、文字は正しく書けていますか。 |
| | 文の終わりは、です、ますで書いてありますか。 |
| | 同じだんらしく書く事からは同じ仲間どうしになつていますか。 |
| | 文と文をつなぐ言葉や、だんらしくとだんらしくをつなぐ言葉は正しく使つてありますか。 |
| | 考え(つたえたいこと)がよくつたわりますか。 |

ひとこと感想(とくによい所)

作文ふり返しカード 名前

◎○○△で書きましよう。

| | |
|--|---|
| | ◎○○は◎○○です、◎○○が◎○○しました、など、「だれがどうした」、「何はなんだ」の關係が正しい文を書いていますか。 |
| | 漢字や送りがななど、文字は正しく書けていますか。 |
| | 文の終わりは、です、ますで書けましたか。 |
| | 同じだんらしく書く事からは同じ仲間どうしになつていますか。 |
| | 文と文をつなぐ言葉や、だんらしくとだんらしくをつなぐ言葉は正しく使つてありますか。 |
| | 考え(つたえたいこと)がよくつたわりますか。 |

自分でよくできたところ(反省)

サポートカード

文と文、だんらくとだんらくをつなぐ言葉

| | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|----------------------|
| 順番をあらわす つなぎことば | はじめに つぎに さいごに | 第一に 第二に 第三に | 一つ目は 二つ目は 三つ目は |
|-------------------|---------------------|-------------------|----------------------|

| | | | | |
|--|--|---------------------------------|----------------------|------------------------------|
| 前のことがらが理由になりつづくとき だから そこで すると | 前の事がらとぎやくの事がらがつづくとき しかし けれども ところが でも だが | ならべたり、つけくわえたりするとき また それとも | 前の事がらをせつ明するとき つまり | 話題が変わるとき さて では ところで |
|--|--|---------------------------------|----------------------|------------------------------|